

査読結果の確認方法

(1) SSS2016 の査読結果は EasyChair から各著者のメールアドレス宛に送付させていただきました。EasyChair に登録したメールアドレスにメールが届いているかご確認確認ください。査読者からのコメントもメールに同封されています。

(2) 採録カテゴリについて

採録カテゴリは以下の通りです。

- (ア) 提案論文 (ロング)
- (イ) 提案論文 (ショート)
- (ウ) 実践報告 (ロング)
- (エ) 実践報告 (ショート)
- (オ) デモ・ポスター
- (カ) 不採録

(ロング : 30 分, ショート : 20 分 (予定, 若干増減の可能性あり))

(デモ・ポスター : 60 分 (予定))

査読の結果, 投稿時に登録いただいたものとは異なる発表カテゴリで採録されている場合があります。

提出物

以下(a)(b)をご提出ください。

提出締切は **7月18日(月)** 必着とします。よろしくお願いいたします。

(a) カメラレディ原稿(PDF) → EasyChair から提出

カメラレディ原稿は、投稿原稿の提出時と同じ手順で EasyChair に提出してください。
査読用原稿を更新する形での提出となります。紙での提出は必要ありません。

(b) 「著作権譲渡契約書」 → 情報処理学会にメール・郵送もしくは FAX
“掲載誌名”は「**情報教育シンポジウム 2016 (SSS2016)**」と記載してください。

送付先：

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

(社) 情報処理学会 シンポジウム係

E-mail: sig@ipsj.or.jp

Fax(03)3518-8375

著作権譲渡契約書の入手先：

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/joto.html>

提出締切： 7月18日(月)

カメラレディ原稿作成にあたって

カメラレディ原稿は、そのまま論文集に掲載されるものになります。

以下の 1.~6. に従って作成してください。

反映されていない場合、再作成をお願いする場合がございます。ご協力よろしくお願ひいたします。

1. 査読者からのコメントを反映させた内容としてください。
2. フォーマットは投稿時と同じく情報処理学会の研究報告原稿スタイルに従ってください。

IPSJ の LaTeX スタイルファイルを使用している場合は、tex ファイルの \documentclass を以下のように指定してください。

$\documentclass[submit,techreq]{ipsj}$

(必要に応じて、noauthor オプションを追加しても構いません)

3. ヘッダとフッタには何も記載しないでください。

IPSJ の LaTeX スタイルファイルを使っている場合、tex ファイルに以下 2 点の追記を行うことで、ヘッダやページ番号を消すことが可能です。

- $\begin{document}$ の前に、 \pagestyle{empty} を挿入
- \maketitle の直後に \thispagestyle{empty} を挿入

サンプル (tech-jsample.tex) はこちらから↓

<http://ce.eplang.jp/?SSS2013CFP#k5e7d333>

4. 著者と所属を明記してください。
5. ページ数は以下の通りです。

提案論文, 実践報告 :	6 ~ 8 ページ
デモ・ポスター :	2 ~ 6 ページ
6. 提出 PDF はパスワードをかけず、編集可能な状態で提出してください。

デモ・ポスター採録者の皆様

当日会場でのデモ実施にあたって大がかりな機材の設置や保管、大容量の電源などを必要とされる場合は会場側との打ち合わせが必要となります。該当される場合は7/11(月)までに sss2016-program@okayama-u.ac.jp までお知らせ下さい。なお、会場側の都合によりご要望に添いかねる場合がございますが、あらかじめご了承ください。